8. アフターサービス

三菱レンジフードファンのアフターサービスは、お買い求めの販売店へお申しつけください。また、おわかりにならないときは、当社のご相談窓口（取扱説明書同封一覧表の最寄りの三菱電機お客さま相談センター）にお問い合わせください。

補修用性能部品の最低保有期間

換気扇の補修用**性能部品**の最低保有期間は、製造打切後6年です。
この期間は通商産業省の指導によるものです。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

但し、その後4年間は補修用同種部品または交換可能な同種部品などを供給します。なお詳しくは、お買上げの販売店または、最寄りの三菱電機お客さま相談センターへご相談ください。

優良住宅部品について

この換気扇は、建設大臣より優良住宅部品の認定を受けたもので、BL マーク証紙をはり付けてあります。
優良住宅部品が住宅に据付けられ引渡されたのち2年間以内にメーカー責任不良が発生した場合は、優良住宅部品の保険制度により無償で修理を保証いたします。

お客さまへ

おぼえのために、ご購入年月日、形名、ご購入店名などを記入しておいてください。

ご購入年月日	
形名	
ご購入店名	電話（　　）　－

三菱電機株式会社
〒100 東京都千代田区丸の内2-2-3(三菱電機ビル)

8904A㊞H
588H51855

MITSUBISHI

優良住宅部品「BL」認定

三菱レンジフードファン〈換気ユニットレンジ用フードファン〉

V-603FDR-BL・V-604FDR-BL

（フラットスイッチ形リモコンスイッチ付）

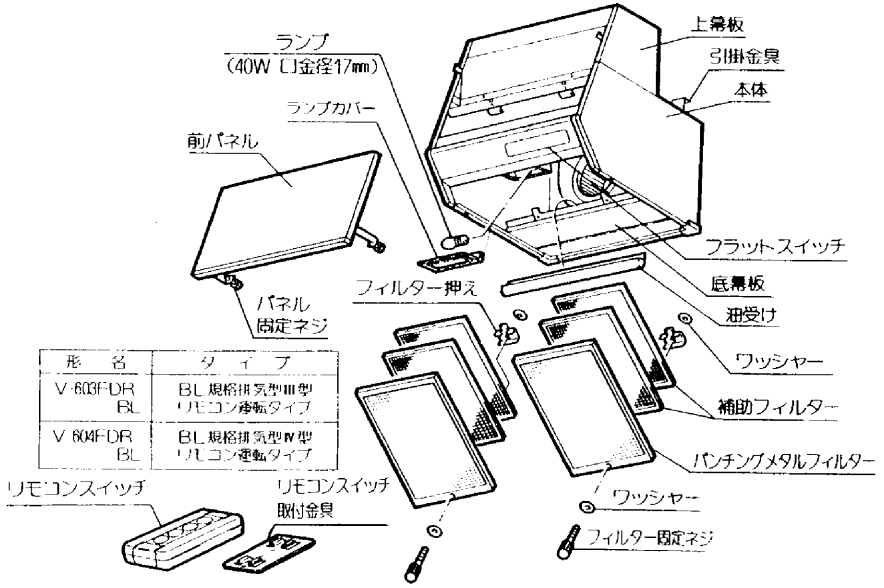
取扱説明書

お客さま用

このたびは三菱レンジフードファンをお買い求めいただき、誠にありがとうございました。
正しくお使いいただくために、この説明書をよくお読みください。

なお、この説明書は保存しておいてください。ご使用中にわからないことや不都合が生じたとき、お役にたちます。

1. 各部の名称



形名	タイプ
V-603FDR BL	BL規格排気型III型 リモコン運転タイプ
V-604FDR BL	BL規格排気型IV型 リモコン運転タイプ

2. 別売部品 形名など詳細についてはカタログを参照してください。

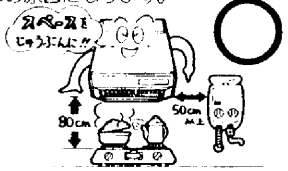
防火ダンパー （屋外取付、屋内取付、ウェザーカバー付）
ベントキャップ （プラスチック製、アルミ製、ステンレス製、鋼板製）
丸形フード （アルミ製、ステンレス製、防火ダンパー付）
ウェザーカバー （プラスチック製、アルミ製、ステンレス製、鋼板製）
煙逆流防止ダンパー・排気アタッチメント・側板

3. 特に注意していただきたいこと

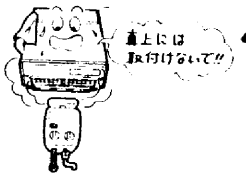
取付場所

レンジフードファン

■レンジフードファンを取付けた場所はその周囲温度が40℃以下になるよう下図の寸法になっているか確認してください。
製品の故障の原因になります。



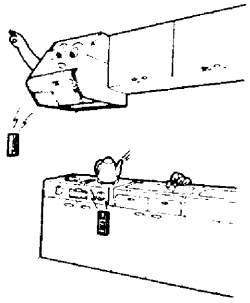
■ガス湯沸器の真上に取付けられていないか確認してください。モーター焼損や排ガスによる塗装面のサビ発生の原因となります。



■密閉された建物では、汚れた空気を排出するとき、新鮮な空気の入るところが必要です。
レンジフードファンの反対側に空気取入口を設けることが望ましいです。

リモコンスイッチ

■リモコンスイッチの取付けは、熱気・油煙・湿気が直接当たらない場所に取付けてください。

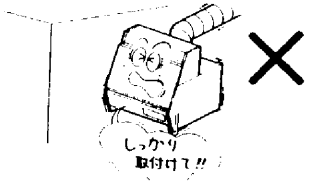


■湿気の多い場所や、水滴がかかるところには取付けないでください。

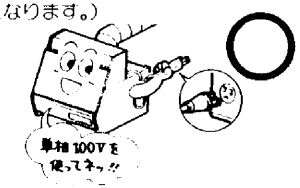
■直射日光の当たる場所に取付けないでください。
変形・変色の原因になります。

取　付

■レンジフードファンが確実に取付けられているか確認してください。
●取付けが不十分ですと振動したり異常音を発生します。



■配線工事は専門の電気工事店に依頼してください。
電源は単相100Vをご使用ください。
200V電源を使用しないでください。(モーター焼損などの故障となります。)

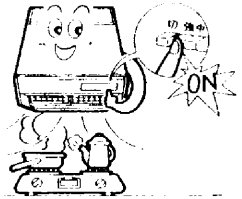


取付場所・取付けに関して不具合があった場合は専門の工事店へご相談ください。

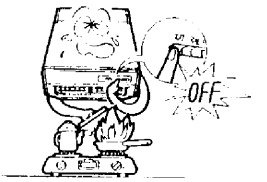
使　用

レンジフードファン

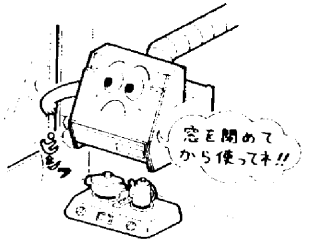
■ガスレンジ、ガス湯沸器をご使用になるときには、必ずレンジフードファンを運転してください。
レンジフードファンを運転しませんと、本体内の温度が高くなり故障の原因となります。
また、ガスレンジを長時間空だきの状態で使用しないでください。



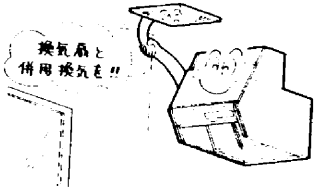
■料理中、誤まってフライパンなどの油に火がついたときは、ふたをするなどして火を消すと同時にレンジフードファンの運転を停止してください。
レンジフードファンを運転していますと火の勢いが強くなります。



■レンジフードファンは、風の影響を受けやすいため、レンジフードファンを使用する場合は、付近の窓をなるべく閉めて使用してください。



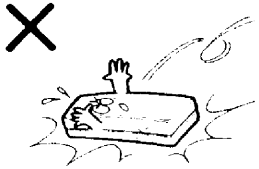
■レンジフードファンは、局所換気方式ですから、台所全体を主体とする換気には適していません。
全体換気の必要な所は、他の換気扇と併用することをおすすめします。



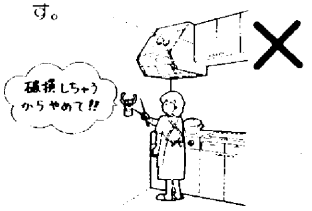
■屋外排気口下側には油煙がかかる場合がありますので、物を置かないでください。

リモコンスイッチ

■リモコンスイッチを落としたり、強い衝撃を与えないでください。
故障の原因になります。



■リモコンスイッチのボタンを先のとがったもので押したり、必要以上に強く押さないでください。故障の原因になります。



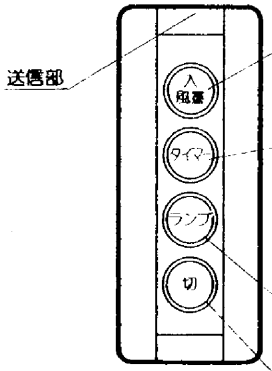
■本体受信部とリモコンスイッチの間に障害物を置かないでください。
リモコンスイッチでの操作ができなくなります。

■リモコンスイッチの送信部に傷をつけないでください。十分な操作ができなくなります。
■リモコンスイッチのボタンを2個以上同時に押えないでください。希望通りに動作しません。

4. 使用方法

リモコンスイッチで操作するほか本体表示部のフラットスイッチでも運転操作ができます。

リモコンスイッチ操作方法



入・風量切換スイッチ

運転開始と風量の強・中・弱を切換えます。
押すと「入(強風)」→「中風」→「弱風」→「強風」と切換わります。

タイマースイッチ

スイッチを押すごとに「5分」→「10分」→「30分」→「5分」と切換わり、セットした時間運転し、自動的に運転を停止します。
レンジフードファンが停止しているとき押しますと、タイマーのセットと運転開始が同時にできます。(強風)

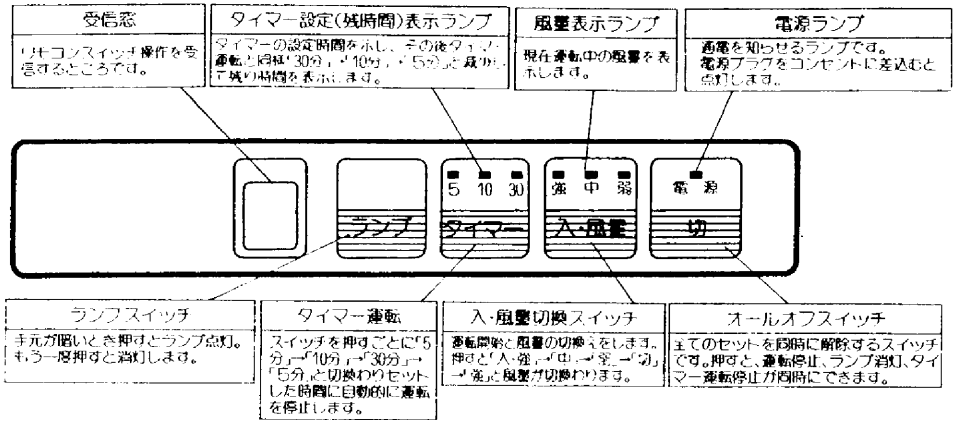
ランプスイッチ

押すとランプ点灯。もう一度押すとランプ消灯。

切スイッチ

押すと運転が停止します。(ランプの消灯はしません。)

本体表示部



■各スイッチを軽く押してください。押すたびに「ピッ」と音がします。

ご注意

- **各スイッチは軽く押すだけで動作しますので無理に押さないでください。無理な押しかたをしますと故障の原因になります。**

リモコンスイッチについて

リモコンスイッチはお客さまが操作されるのに便利なところを選んで送信部がレンジフードファンの受信窓に向くよう取付けてください。

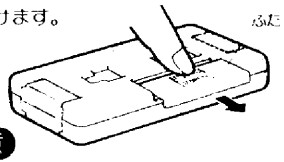
■付属部品を確認してください。

リモコンスイッチ…1個　乾電池…2個　リモコンスイッチ取付金具…1個　木ネジ…2本

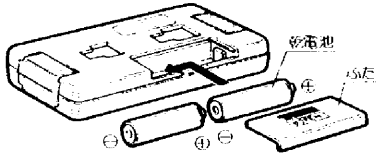
■リモコンスイッチの取付け。

1. 付属の電池(単四形乾電池1.5V2本)を入れます。(UM−4 1.5V)

(1)リモコンスイッチの裏側のふたを表示に従って押して開けます。



(2)電池の極性(＋・−)を表示に合わせて入れ元通りふたを閉めます。



ご注意

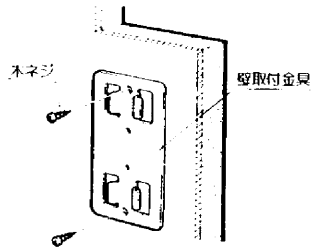
- **ふたの取扱いはていねいに行ってください。**

2. 壁取付金具(付属部品)を取付けます。

■壁取付金具は壁などの材質に合わせ木ネジで止める方法と、両面テープで止める方法とがあります。

木壁・石こうボードなどの取付面

1. 付属の木ネジ(2本)で壁取付金具を固定します。

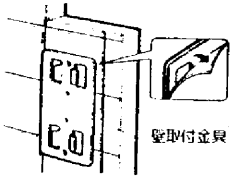


ご注意

- **壁取付金具は傾かないように取付けてください。**

タイル・ステンレス張りなどの取付面

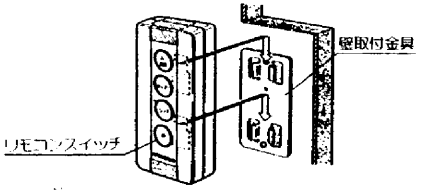
1. 取付面の油分・水分・ゴミなどをきれいにふき取ってください。
2. 壁取付金具の裏面に貼られた両面テープの保護紙をはがして、取付面に強く押し付け接着させます。



ご注意

- **両面テープ本来の粘着力が出るまでには、少し時間がかかります。貼付後、数時間は衝撃を与えないでください。**

3. 壁取付金具にリモコンスイッチを引っ掛け固定します。



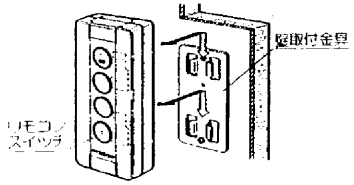
ご注意

- **リモコンスイッチが確実に固定されて、がたつきがないか確認してください。**

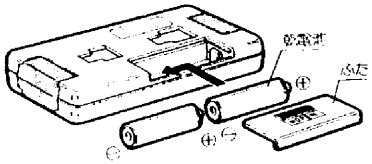
■乾電池の交換

■リモコンスイッチを押しても動作しない場合は乾電池を交換してください。
乾電池の入れかた。(単四形乾電池1.5V2本)

①リモコンスイッチを壁取付金具より取外します。



②ふたを外し5ページを参照して電池を交換します。



③リモコンスイッチを元通り取付けます。

ご注意

●長期間ご使用にならない場合などは電源を切ってください。
このレンジフードファンはマイコンでコントロールしていますので電源を入れたままですとわずかな(約0.5W)電力を消費します。

切り忘れ防止タイマー

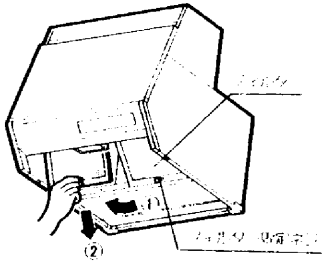
■このレンジフードファンは切り忘れ防止のため、タイマー運転しないときでも約3時間運転し続けると自動的に運転を停止します。

5.お手入れのしかた

フィルターに油・ほこりなどが付着しますと風量低下や異常音発生の原因になります。約2ヵ月に1度を目安として清掃してください。

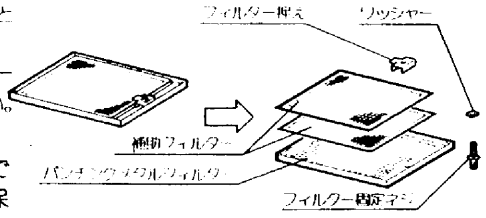
■必ず電源を切ってから行ってください。
(電源ランプの消灯を確認してから行ってください)

フィルターのお手入れ



1. フィルター固定ネジをゆるめてフィルターを少し持上げ手前に引いて下げますと外れます。
(2枚とも取外します。)

2. 外したフィルターをパンチングメタルフィルターと補助フィルターに分解します。
●フィルター固定ネジにはめ込んであるワッシャーを引き抜き、フィルター押えを取外してください。



ご注意

●外したワッシャー・フィルター押えは後で取付けるとき必要です。なくさないよう保管してください。

5.お手入れのしかた つづき

3. フィルターは中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸してタワシなどで表面を軽くこすって汚れを落とし、きれいな水で洗い、よく乾かしてください。
(金属タワシは使用しないでください。)

ご注意

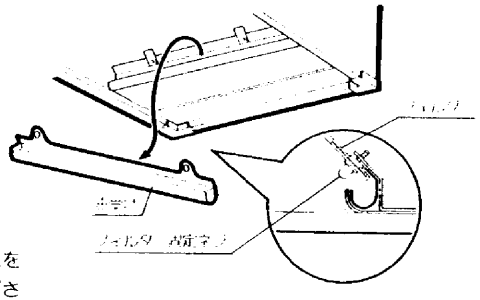
●フィルターは変形しやすいものですから、取扱いには十分注意してください。

油受けのお手入れ

1. フィルターを外した後、油受けを取外します。

ご注意

●油受けは傾けないよう少し持上げて取外します。



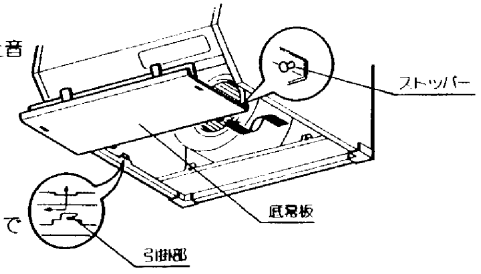
2. 油受けは中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸して汚れを落としてから、きれいな水で洗いよく乾かしてください。

本体内装のお手入れ

1. 底幕板の2ヵ所のストッパーを手前に「パチン」と音がするまで引張ります。

2. 底幕板を手前に少し引き上げ取外します。

3. 本体内部・底幕板の汚れをふき取ります。
取付けのときストッパーは「パチン」と音がするまではめ込んでください。



本体外装のお手入れ

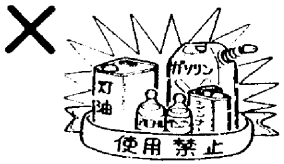
■本体の清掃は中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り洗剤が残らないよう乾いた布でよくふき取ってください。

ご注意

●モーターなどの電気部品は水にぬらさないでください。絶縁不良となり漏電などの原因となります。

●送風機部分の油汚れが著しくなり、異常な振動・騒音が発生した場合は、最寄りの「三菱電機お客さま相談センター」へご相談ください。ご自分での分解清掃は行わないでください。

●お手入れには中性洗剤を使用してください。
シンナー・アルコール・ベンジンなど使用しないでください。色があせたり、つやがなくなります。

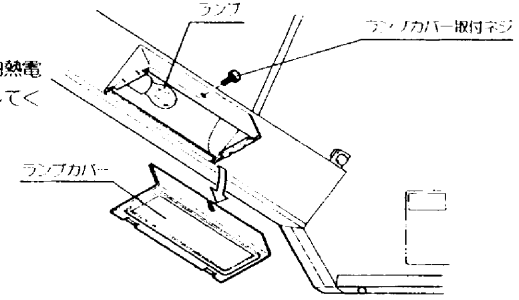


●市販のアルカリ洗剤などは、塗装をはがすものもありますので使用しないでください。
（洗剤をご使用になる前には、必ず洗剤の注意書をよくお確めください。）

●化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたままにしておきますと、変質したり、塗装がはげたりすることがありますのでご注意ください。

ランプの交換

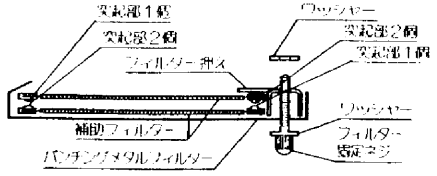
1. 本体内側からランプカバー取付ネジをゆるめ、ランプカバーを外します。
2. ランプを取出し、市販の新しいランプ（小形白熱電球40W口金径17mm）をお買い求めのうえ交換してください。
3. 取付けは取外しと逆の順序で行います。



お手入れ後の組立てと点検

お手入れが終わりましたら、取外しと逆の順序で組立ててください。
なおフィルターの組立てには方向性がありますので次の手順で行ってください。

■パンチングメタルフィルターの中へ補助フィルター(2枚)の突起部が合わさるように入れ、フィルター押えにフィルター固定ネジを差込みワッシャーで固定します。



■次の点検をしながら組立ててください。

1. 本体に前パネル・油受け・フィルターが確実に取付けられていますか。
2. 電源を入れレンジフードファンの運転に異常がないか、確認してください。

6. 仕様

機種名	電圧(V)	ノッチ	消費電力(W)		風量(㎥/時)		騒音(ホン)		重量(kg)
			50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	
V-603FDR-BL	100	強	70.5	80.5	606	564	39	38	19.5
		中	44	43	300	270	28	27	
		弱	39	37	198	180	25	25	
V-604FDR-BL	100	強	110	125	708	672	43.5	42.5	19.5
		中	56	59	420	390	32.0	31.0	
		弱	30	30	264	252	25.0	25.0	

※特性はJIS C 9603に基づく

7. 換気扇の診断のお願い

長い間ご使用の換気扇は、使用上支障がなくても、安全のための診断をお願いします。
2カ月に1度の清掃の際、下記の点検を行ってください。工事店で実施する事項が発生した場合、事故防止のため電源を切って、お買い求めの販売店または、工事店に点検修理をご依頼ください。（有料）

診断	点検と処置	点検実施者
スイッチを「入」にしても羽根が回転しない。	電源が「入」になっていますか。（入にします）	お客さま
	上記の処置をしても回らない場合	工事店さま
リモコンスイッチを「入」にしても羽根が回転しない。	リモコンスイッチの電池が古くなっていませんか。（新しい電池に交換します。） リモコンスイッチの電池の極性が逆になっていませんか。（正しく入れ直します。）	お客さま
	上記の処置をしても回らない場合	工事店さま
運転中に異常音や振動がする。	本体に前パネル・油受け・フィルターが確実に取付けられていますか。（取付け直します。）	お客さま
	上記の処置をしても直らない場合	工事店さま
ランプを「入」にしても点灯しない。	ランプが切れていませんか。（交換します。8ページ参照）	お客さま
	電源が「入」になっていますか。（入にします）	
回転が遅い。または不規則。	運転停止	工事店さま
こげ臭いにおいがする。	運転停止	工事店さま